

平成27年9月関東・東北豪雨(関東地方)への派遣

- 平成27年9月関東・東北豪雨により、利根川水系鬼怒川において堤防決壊や越水等が発生し、茨城県常総市では、市の面積の1/3にあたる約40km²が浸水し、約6,000棟の家屋に全壊・半壊、浸水等の甚大な被害が発生。
- 鬼怒川では、降雨や河川水位の状況より甚大な被害が予測されたことから、発災当日には北陸・中部・近畿地方整備局からTEC-FORCEの先遣隊が関東地方整備局に参集するとともに、発災前より排水ポンプ車の集結を開始し、堤防が決壊した当日には排水活動に着手。
- さらに、中国・四国・九州地方整備局の排水ポンプ車を加えた最大51台により24時間体制で排水活動を行い、10日間で浸水を概ね解消。
- 全国の地方整備局等からTEC-FORCEと排水ポンプ車等を派遣し、緊急排水活動、被災状況調査（河川、道路、土砂災害）、排水活動のための道路啓開、排水路等の土砂撤去、リエゾンによる茨城県及び栃木県等（2県23市町）との連絡調整を実施。

▶ TEC-FORCE：のべ2,337人・日派遣(9月9日～1月15日)



▼関東地方への派遣人数(のべ人数)

